

## 生命保険エコシステム リリース第1弾 「生命保険給付金支払いプラットフォーム」始動

～チューリッヒ生命保険株式会社が支払査定の一部をデジタル化し  
顧客サービス向上と査定業務の自動化・事務効率向上を実現～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大塚辰男、以下「アシスト」と)、株式会社アイリックコーポレーション(本社:東京都文京区、代表取締役:勝本竜二、証券コード:7325、以下「アイリックコーポレーション」)、株式会社 Ubicom ホールディングス(本社:東京都文京区、代表取締役社長:青木正之、証券コード:3937、以下「ユビコム」)がメディケア生命、チューリッヒ生命2社の支援のもと共同開発した「生命保険給付金支払いプラットフォーム」の提供を開始。2021年11月17日(水)よりチューリッヒ生命が業務利用開始しました。

チューリッヒ生命の Web 請求システム・スマートフォンからの書類アップロードサービスと本取り組みを組み合わせると、保険金を請求されるお客様にとって、お手続きの負荷を削減し、保険金受給までの日数の短縮が可能となり、保険会社にとっても事務負荷の大幅な軽減を実現できるようになります。

### 【構想の背景】

生命保険会社が2020年度の1年間で支払った入院給付金は、約715万件、7,021億円※でした。請求されたお客様は1日でも早く給付金をお受け取りになりたい、生命保険会社は1日でも早くお客様にお支払いしたいという双方のニーズは以前よりありました。現状、お客様が請求書類を取り寄せ、届いたものを必要書類とともに返送し、保険会社に到着後5営業日以内のお支払いが一般的です。これだと、書類のやりとりだけで数日を要し、さらに保険会社は必要書類が到着してから内容チェックを行うため、保険加入者が保険会社に請求連絡をしてから給付金等のお受け取りまで約2週間以上の時間を要していました。お客様本位の業務運営に基づく給付金支払の期間短縮を目的とし、そのための保険会社側の事務効率化、AIによる学習効果、開発コストの削減という生命保険会社からのニーズをとらえ、構想にいたしました。

※一般社団法人生命保険協会 2020年度 生命保険事業概況 年度統計より

### 【プラットフォーム概要】

- ・給付金支払判定に必要な「診療明細書」「領収証」「調剤明細書」をお客様にスマートフォンでアップロード頂き AI-OCR にてテキスト化
- ・発行医療機関毎に「診療明細書」や「調剤明細書」上の記載にゆらぎがある診療行為(ex.手術・処置・放射線等)や薬剤名称(ex.抗がん剤等)を統一名称に補正しコード化
- ・上記データをデータ連携ツールで後続システムに取り込んだ

### 生命保険エコシステム プラットフォーム



後、支払査定用ルールエンジンを活用することにより査定の一部自動化を実現  
これにより保険会社支払査定担当者の査定にかかる事務負担を大幅に削減する標準化・事務効率化ソリューションとなります。

### 【エコシステム概要】

「スマート OCR 診療明細書」を開発・提供するアイリックコーポレーション、医療機関への支援において、18,000 件以上の実績に裏打ちされた独自の医療ナレッジ・医療データベース「保険ナレッジプラットフォーム」を開発・提供するユビコム、医療・保険業界で豊富な導入実績を持つ「[Progress Corticon](#)」、データ連携ツール「[DataSpider Servista](#)」をはじめ給付金支払業務に役立つ様々な連携可能ソリューションを取り扱うソフトウェアコンサルティングのアシストの 3 社は、給付金支払業務を担う保険会社向けプラットフォームの更なるサービス拡充・連携開発を進めます。

今後は順次、本エコシステム参画希望の生命保険会社やサポート企業の拡大を予定しております。

### 【AI(人工知能)ディープラーニングを用いた「スマート OCR」の特長】

- ・ 帳票の位置定義が不要で、フォーマットが定まっていない非定型文の読み取りが可能。
- ・ スマートフォン等で撮影された画像も、台形・歪み・たわみを自動補正し、文字認識が可能。
- ・ 網掛け文字・反転文字・塗りつぶし文字の読み取りが可能。

詳しくはこちら <https://www.smartocr.jp/>

### 【オンラインセミナーの実施】

本セミナーでは、生保エコシステム概要から、給付金支払を変革するソリューション(スマート OCR 診療明細書、保険ナレッジプラットフォーム)をご案内いたします。保険会社の保険金・給付金支払部門の方、IT の戦略構築・企画に携わる方、AI-OCR の戦略的活用を知りたい方にお勧めです。

名 称 : オンラインセミナー【第1弾】「生命保険給付金支払いプラットフォーム」実運用スタート  
生命保険エコシステムの概要とスマート OCR 今後の展望について

日 時 : 2021 年 12 月 3 日(金)16 時 00 分～16 時 45 分

形 式 : Zoom を用いたオンラインセミナー

対 象 : 保険会社の給付金支払部門の方、ITの戦略構築・企画に携わる方、  
AI-OCR の戦略的活用を知りたい方

費 用 : 無料

申込方法 : こちらよりお申込みください。

<https://go.irrc.co.jp/seminar/202112>

※AI-OCR や医療 DB などの競合商品をお持ちの企業様はお断りさせて頂く事もございますのでご了承ください。

### 【用語解説】

・OCR(Optical Character Recognition)

光学式文字読み取り装置。印刷物などの文字を、光を当てることで読み取り、テキストデータに変換する仕組み。これまで人間が手作業で行ってきた仕事を、機械やソフトウェアなどに代行してもらうことにより、業務の大部分における自動化や効率化を図る取り組み。

## ■株式会社アイリックコーポレーション(<https://www.irrc.co.jp/>)

(東京証券取引所 マザーズ市場:証券コード 7325)

本社所在地 : 東京都文京区本郷二丁目 27 番 20 号 本郷センタービル 4 階

設立 : 1995 年 7 月

代表者 : 代表取締役社長 勝本竜二

資本金 : 13 億 1,915 万円

事業内容 : 個人及び法人向けの保険販売を行っている保険販売事業  
保険代理店やその他の保険販売会社に対して保険に関するソリューションを提供するソリューション事業  
システム開発等を行っているシステム事業

サービスサイト : インシュアテックソリューション <https://hs.irrc.co.jp/>

日本初\*の保険ショップ『保険クリニック』 <https://www.hoken-clinic.com/>

インフォディオ <https://www.infordio.co.jp/>

\*「日本初の来店型乗合保険ショップチェーン※」

※店舗数 11 店舗以上または年商 10 億円以上をチェーン店と定義 東京商工リサーチ調べ(2018 年 6 月)

## ■株式会社 Ubicom ホールディングス(<https://www.ubicom-hd.com/>)

(東証第一部 :証券コード:3937)

本社所在地 : 東京都文京区小石川 2 丁目 23 番 11 号 常光ビル 9 階

設立 : 2005 年 12 月 8 日

代表者 : 代表取締役社長 青木正之

事業内容 : 医療業界全体の経営改善を支援する IT ソリューションやコンサルティングを手掛けるメディカル事業と、国内外の拠点を活用した先進ソリューションや開発支援を提供するグローバル事業を主軸に、社会課題の解決に資する DX(デジタル変革)を推進

## ■株式会社アシスト(<https://www.ashisuto.co.jp/>)

本社所在地 : 東京都千代田区九段北 4-2-1 市ヶ谷スクエアビル

設立 : 1972 年 3 月

代表者 : 代表取締役社長 大塚 辰男

事業内容 : コンピュータ用パッケージ・ソフトウェアの販売、技術サポート、教育およびコンサルティング

## ■「生命保険給付金支払いプラットフォーム」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト 東日本第二営業本部 営業企画部 担当:小林

TEL: 03-5276-5861

## ■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報担当:田口

TEL: 03-5276-5850

URL: <https://www.ashisuto.co.jp/contact/press/>

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。